



V01.3 R6.8.27

～ 支援学校開設準備だより ～

(仮称) 宮城県立松陵支援学校 / 宮城県立松陵支援学校富谷校 エピソード0

高等部校舎着々と！

校庭の東側に建設中の高等部校舎ですが、着々と完成に近づいています。猛暑の中、作業をしてくださる工事関係者の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、写真のとおり校舎の外側は、ほぼ出来上がり、現在内装や外構作業を行っています。

また、既存の校舎から高等部棟への渡り廊下も仕上がってきています。

11月初旬には完成予定です。



地域の皆さんの畑ではカボチャやナスが豊作です！

現在松陵校では、施設を地域の皆様に開放しています。体育館や校庭などは、どの学校でも実施していますが、校庭にある畑を開放している学校は珍しいのではないのでしょうか。

その畑では今、野菜がたくさん実っていて収穫期を迎えています。新設校が開校しましたら、地域の皆様と一緒に、畑でいろいろなものを作っていきたいと考えています。



お知らせ

(仮称) 松陵支援学校の来年度の公立学校教員公募人事を実施します。

つきましては、9月2日(月)～10月11日(金)の期間に「公募対象校紹介」が教職員課 HP に掲載されます。

新設校では、特別支援教育に興味がある情熱をもった先生方を募集しています。是非応募してください。



～ 支援学校開設準備だより ～

(仮称) 宮城県立松陵支援学校 / 宮城県立松陵支援学校富谷校 エピソード0

コミュニティ・スクールの視察に行ってきました！



9月の中旬に神奈川県と千葉県にある学校運営協議会を設置している先進校に行ってきました。

「地域に貢献し、地域と共に成長するコミュニティ・スクール」を目指す(仮称)松陵支援学校にとって、様々な発見があり、とても学びの多い貴重な時間を過ごすことができました。

両校の地域に根差した様々な取組も参考になり、どちらの学校も、子供たちや教職員の「元気な笑顔や爽やかな挨拶」がすばらしく、とても気持ちの良い訪問となりました。

対応していただいた全ての皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも交流していきたい支援学校でした。



意見箱(みんなの声募集)



図書スペース(空間の有効活用)

神奈川県立あおば支援学校 児童生徒数：213名(小中高)

- 令和2年度に新設された開校5年目の知的、肢体不自由併設の支援学校です。
- 地域連携協働本部が学校内に設置され2名のコーディネーターがいます。
- 学校運営協議会専用部屋が設けられ、定期的に地域の人が相談しています。
- 神奈川県では学校運営協議会の部会に必ず「切れ目ない支援部会」を設定することになっています。

千葉県立飯高特別支援学校 児童生徒数：58名(小中高)



- 小学校だった校舎を活用して開設した、今年で10周年を迎える知的支援学校です。
- 教育課程の中に地域との交流活動がしっかりと組み込まれています。
- コミュニティ・スクールの本格実施するまでに、県の研究指定を一年間、文部科学省の事業指定を二年間受け、それぞれ「魅力ある県立学校づくり大賞」「CSと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞しています。

「ウッディーくん」マスコットキャラクター ← (仮称)松陵支援学校にもマスコットキャラクターほしいですね・・・

(仮称)松陵支援学校のPTAについて

PTAにつきましては、保護者の皆様や教職員と共に、じっくり協議していきたいと考えていますので、令和7年4月開設と同時の組織づくりは行わないこととします。

しかし、保護者の皆様と教職員の連携協働は、子供たちの成長にとって欠かせないものです。コミュニティ・スクールとして開校する新しい学校に相応しい在り方を、じっくり考えていきたいと思えます。

どうぞ御理解いただき、今後とも御協力をお願いいたします。





VOI.5 R6.10.18

～ 支援学校開設準備だより ～

(仮称) 宮城県立松陵支援学校 / 宮城県立松陵支援学校富谷校 エピソード0

とっても素敵な校章ができました！

宮城県内の特別支援学校と松陵地域の小・中高等学校にデザインを募集し、その中から、宮城県泉松陵高等学校1年の赤間由香さんの原案に決定しました。その原案をもとに、宮城県宮城野高等学校美術科の生徒の皆さんが、色やデザインの補正を行い、校章が完成しました。

コンセプトは、「希望」や「喜び」の象徴とされる太陽をモチーフにしており、12年間の連続した学びを通して、入学した子供たちの小さな葉が太陽の光を浴びて、卒業するころには大きな樹木へと成長する様が描かれています。



実に多くの皆様に関わっていただき、宮城県立松陵支援学校の校章が出来上がりました。

この場をお借りして、関わっていただいたすべての皆様に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

制服（奨励服）体操着 決定！

【制服（奨励服）】 → 中学部、高等部の生徒が着用します。

スクールカラーの黄色と青色を取り入れて「松陵らしさ」を表現し、未来へと続く長く愛されるデザインです。
ブレザーは、ストレッチ素材で着心地が良く、ジャケットを着なれない生徒でも快適に着用できます。

- ※ 制服ではありませんので、必ず着用する必要はありません。
- ※ 卒業しても着用できるように、学校独自のエンブレムやボタンは使用していません。
- ※ ウエスト部分の加エ（ゴム等）やキュロットへの変更は可能です。



【体操着】 → 小学部、中学部、高等部の児童生徒が着用します。

小学部から高等部まで着続けられる紺色をベースにスクールカラーの黄色をワンポイントに使用しています。

※左胸に校章がプリントされています。

子供たちの安全に配慮し、動きやすい素材を使用し、背面と足元には反射材が付いています。

※ 現在着用している体操着は引き続き学校で着用することができます。

※ 奨励服や体操着は、令和7年2月19日（水）に行われる一日入学で注文し購入することができます。



VOI.6 R6.11.7

～ 支援学校開設準備だより ～

宮城県立松陵支援学校 / 宮城県立松陵支援学校富谷校 エピソード0



高等部校舎ついに完成!

およそ一年に及ぶ工事を終え高等部校舎が遂に完成しました。舗装された道路の内側全てが畑となり、天気の良い日には車いすでも、畑をぐるりと一周お散歩ができます。

更衣室には、エアコンを設置し、夏の暑さや冬の寒さにも対応できます。すべての教室にプロジェクターを設置し、ホワイトボードを使ってタブレット等で画像を写し、令和の時代に合った授業を行っていきます。

校舎の引き渡し予定日は、11月15日(金)です。



高等部入試に係る教育相談への御協力ありがとうございました!

令和7年度4月に入学する松陵支援学校高等部普通科第一期生の入学者選考に係る教育相談が10月15日(火)から10月31日(木)まで、小松島支援学校松陵校で行われました。

生徒の皆さんは、初めは緊張していましたが、新築の校舎を見学したり、新しい制服(奨励服)や体操着を試着したりするうちに、徐々に緊張もほぐれ、質問に一生懸命答える姿が見られました。

相談に対応した私たちも、来年の4月がとても楽しみになり、それと同時に、気を引き締めて準備を進めていかなければと、気持ちを新たにしたところでした。

お忙しい中、来校していただいた生徒や保護者の皆さん、そして支援学校、中学校の先生方、本当にありがとうございました。



※高校入試に係る情報はHPに掲載されます。<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tokusi/>
この「支援学校開設準備だより」左上のQRコードからも見る事ができます。

※令和7年4月に松陵支援学校富谷校に入学又は在籍予定で、新しい体操着の購入を希望する皆さんは、令和7年2月14日(金)に開催される富谷校の一日入学で注文することができます。